
R18
遠坂家ノ家計事情 4


朝っぱらから…
ン
んちゅっ
ン…
んっ…
んっふ…
変なこと
させんじゃないわよ
このバカー



でも、どう思っても
拒否出来ない
ブフッ
にゅぷ
にゅぷ
そういう契約で…
私は私を売ったから
ン…ンー…
チュッ
チュッ
言われたとおりに
するしかない
ニュル
フゥ…
ちゅこ
ちゅこ
ちゅ…
ビクッ
ビクッ
ん…っ…
んんっ…


熱心だねぇ
私のチンポが気に入ったかい？
ちゅっ
ちゅっ
フンッ 誰がこんなモノを…
…
今はそうして調子に乗ってれば良い
後悔させてあげるわ
まぁ…
我ながら少し熱が入りすぎな気もするけど
んっ…んっ!!
こんな事やらされた上に下手だとかバカにされるのも癪なのよね…
ズプッ
ズプッ
ズプッ


うっ
ビクッ
っ
ビクッ
ビュク
ツク!!
うわ
髪にまで・
ビュク
ビュッ
…最悪!
どろ…
でも、これで
とりあえず終わり
って…
ぐいっ
びくっ
そんなヤツ
じゃないか…


はっ
はっ…！
く…
やっぱり
こいつ巧い
ンッ
ヌルッ
ツッ…
つ!!
うっく…
ぐっ
きつ…い
ッ
少し撫でられただけで
反応しちゃう…
クチュ
ツ…
グッ
でも…
すぐ慣れちゃうのは
分かってる
ハッ
ヌチュッ
ハァン
身体が反応するほど
心が軋む
ヌチッ
ハァッ
アッ
ヌチュッ
あっ



こっちがほぐれた後は更に強く 強く
ぐっ!!
くちゅ
くちゅっ
くちゃっ
しちゃっ
あっ
ブチュ
ブチュ
はっ はあっ!!
奥を突かれるたびに頭に響く・・
ハアッ
ちゃくっ
ちゃくっ
ハッ
不快ではない衝撃
ちゃく。
ぱちゅ
ぱちゅッ
ぱちゅ
ハッ
アッ
ハア


片隅に残る
ギリギリの理性以外は
全て埋め尽くされる
アッ
ンクッ
ハアッ
この…暴力に…
あっ♡
容易く
堕とされる…
あッ♡
ハッ♡
ハアッ
また…
あっ♡



ビクッ
ビクッ
はぁあ♡
ハァ♡
ハッ♡
ビク
びゅくっ
ハァッ
どくっ
避妊も許されていない
ハァ♡
幸運を祈る他無い…
びゅるっ
びゅるっ
アッ♡


何で
あーなっちゃうんだろう…
はぁ～
途中から、頭真っ白…
放課後も
また…かな…
……
体育
うわー
外国人のブルマって
やたらとアンモラルチック？
こんなことにならず
普通に学校とか体験
させてあげられれば


良い香りだねェ・・・
・・フン
随分なシュミですね
ぐっ
ヒトの本能だよ・・
君もいずれ分かる
ぐりぐり
むにっ
むにっ
くっ
身体の方はきっと理解してるはず
フザケた
ことを・・
フニ
フニ
くに
くに
っ
キュッ
くっ


スル
もう反応しているねェ
ちがう…
ちがっ
くにゅ
くにゅ
ズリッ
んっ…
否定したい――が
くっ…
むにっ
ぐっ…
こんな男に触られて欲情するなどっ
はっ…
にゅるっ
にゅる
にゅる
くっ
あってはならないことなのに…
ハッ
ハッ
ビクッ
ビクッ
ハァッ
ハァ
くいっ
ビクッ
ビクッ



そっ
ら!!
つ!
がっ…!
っ!!
ツ!!
っ!?
痛ッ!?
ンッ!!
ぐっ!
コッ!!
グッ!
っ!!
ッ!!


ツッ…
しち
……
止ま　った?
ちゃく
ちゃく
ハア…
スマンスマン
ちょっと急だったかね
はっ
はぁ…
安心したまえ
ちゃんと君にも感じさせてあげよう
「この前」のように…ねェ
そっちの方が君も良いだろう?
っ!
どうでも良い
勝手に動いてさっさと終えなさい


このくらいが…
ヌヌヌ…
ハッア
私には痛みを与えて悦ぶシュミは無くてねぇ
そう
…まぁ
君達にとってはそっちの方が良かったかもしれないがね
んっ
痛みは…耐えれば良い
ずぷっ
アッ
ぷっ
丁度良い具合かね？
ンッ
ぷっ
ぬちゃ
ぬちっ
ぬちっ
くっ
フッ
たぱっ
たぱっ
では快楽は？
それ自体が屈辱なのに
何をどうすれば良いかすら
分からない…
んっ
くっ
んっ


ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぐちゅ
ぱちゅっ
はあっ
ギチュ
ギチュ
はっ…！
んっ！
ンッ
ハッ
既に　最初と変わらない
勢いの激しい挿入
ぱン
パン
ハア…
ハア♡
しかし感じるのは
痛みではなく・
んぅ…！♡
あっ♡
あッ♡
ぬっちゅ
ぬっちゃ
ぬっちゃ
ぬちゅ


ぐっ…
くっ
ガクガク
ダメ…だ…ー
ン！ンウ♡
ぞくぞくッ
ぎゅっ
ハアッ
あっ♡
ぐちゅ
あっ♡
ぐちゅっ
ぐちゃ
っ!!アン♡
抑えきれないっー
ぐちゅっ
イッ♡
ぐっッ!!
くっ!
ぎっ!
ビクッ
ブビュッ
ビュッ
ビクッ
くぅう!!
ギュッ
はっ!
はアッ♡
ハアッ
ビュッ
ビュッ
ハッ


ハァ
ふむ…
ハァ
そうだなぁ…
スマンが制服に着替えてきてもらえるかね？
……
…済みましたが
これで満足ですか？
満足するのはこれからだよ
お互いにね…


もう
何なのよ
突然呼び出して…
体育の後
着替えずに…か
…こっちの時間割
チェックしてるわね
聞いてる？
!?


ギャーッ!!
と、止める!?
今出て行って？
…ッ
――セイバー？
何かうっとりしちゃって――る？
身体も上気してる雰囲気だし…
まるでアレの最中みたいな感じ…
キスだけであんなにされちゃうの？


はぁ…
ムニッ
はっ あっ
ゾく…
キュッ
くに
くに
ア
セイバーの女の子の声…
ンッ…
はっ
くっ
ウッ


はぁっ
!?
ヌチュ
ヌチュ
じ、準備はアレだけ？
そんなんじゃきっと…
えっ
ビクッ
あっ！
ヌ
プ
プ
はっ
アッ♡
あれ？
ア
痛くない…の？
ハアッ
あっ♡
ンッ!!
パチュ
ハッ
パチュ
はァ
パチュ
アッ
あっ♡
パチュ



ハァッ
パン
ハッ
パン
ドクッ
ドクッ
ンッ
アッ
チュプッ
プチュ
あっ
あっ♡
セイバー
やっぱりキレイ…
それに…すごく
やらしい表情してる
ッ…
スリ。



アッ♡
パンッ
パンッ
じゅぷ
くっ
ンッ
はァ♡
じゅぷ
ぐちゃ
はっ♡
アッ♡
ぐちゃ
ぐちゃ
ハァッ
ハッ♡
ンッ
ぐちゃ



ガクッ
ヒッ
ハッ!!
ガクッ
ぐりっ
ぐりっ
アッ♡
ッ♡
あっ♡
んアッ♡
パンッ
アッ♡
アッ
ハッ
パン



ンウッ!!
ビュク
いっ♡
ビュク
どろ…
ビクッ
あ♡
はあ♡
あっ♡
ハッ♡
アッ♡
ハア!!♡
……
びくっ
びくっ
アッ♡



セイバーが
帰された後に…
ぐっ
ガチャ
私の番が…
来る…
今
来たのかね？
ニヤニヤ
言いたい事は
山ほどあるけど・・
何も口に出せなかった
まぁ良い
少しずつ
「壁」が
削られていることを
感じていた・・・
今晩は少し
面白い物を用意してある
こんなのをね
スイッ
なっ
ビクッ
断っても
構わないぞ？
「別」で試そう
スリ
スリ

あとがき（と予告っぽいことを少々）

読んでくださった方、買ってくださった方、
ありがとうございました。

えーと、冬に出す予定が、半年以上延び延びになってしまいました。
申し訳ありません(´・ω・`)

今回は、いつもだと大急ぎで済ませる
仕上げ部分に少し時間をかけてみました。
表現のプラスになっていれば良いんですが…。
今後も時間が許す限り、試行錯誤して行こうかと思っています。

内容についてですが、もっと練りたかったかな、という感想が
今までの本より少し大きめです。
シチュ等の魅力を引き出しきれていなかった気がします。
これもまた大きな課題ですね。
多くの作品に触れ、妄想の枠を広げておきたいと思います。

次のお話は、最後の引き通り、アッチ方面を描くことになりそうです。
ただ、いきなり突っ込むのも情緒が無いので、
あくまで拡張に留めるかもしれませんが…。
そのあたりは、ジックリ考えようかと思っています。

それでは、またのお話で。

Jin

－奥付－

誌名　遠坂家ノ家計事情 4
発行　MTSP
作者　Jin
発行日　2008 年 8 月 17 日
印刷 / 製本　プリンティングイン株式会社 様

ご意見ご感想はこちらまで
http://karen.saiin.net/~mitosupa/

本誌は成人向けの作品ですので、
18 歳未満の方の購読はご遠慮下さい。

遠坂家ノ家計事情4

Circle MTSP
http://karen.saiin.net/~mitosupa/
mitosupa@karen.saiin.net